

# 電子請求受付システムにおける令和7年度機器更改に伴う ベンダテストのお知らせ

国民健康保険中央会

令和7年4月末、電子請求受付システムの機器更改を予定しております。機器更改では、電子請求受付システムの環境をオンプレミスからクラウドへリブレースを行います。これに伴い、リブレース後の環境への通信が可能となるよう伝送請求APIライブラリのバージョンアップを令和7年1月下旬に予定しております。

伝送請求APIライブラリのバージョンアップを行うことから、電子請求受付システムにおける令和7年度機器更改に伴うベンダテストを実施いたしますのでお知らせいたします。

## 記

### 1. ベンダテストの概要と目的

貴社開発の請求ソフトウェアにおいて、バージョンアップ後の伝送請求APIライブラリを用いた場合に、現行環境（機器更改前のオンプレミス環境）と次期環境（機器更改後のクラウド環境）に対して問題なく通信ができることの確認を目的に、電子請求受付システムにおける令和7年度機器更改に伴うベンダテストを実施いたします。

### 2. ベンダテストの詳細

ベンダテスト用の統合インストーラ Ver1.4.0 を事前に提供し、ベンダテスト用の現行環境と次期環境に対してベンダテスト（請求情報の送信に関するテスト等）の実施を可能といたします。

補足として、ベンダテスト用の統合インストーラ Ver1.4.0 をインストールいただくことで、バージョンアップ後の伝送請求APIライブラリ Ver1.4.0 が利用可能となります。

※本稼働における、統合インストーラ Ver1.4.0 のリリースに関する詳細については、「6. 補足事項 ③」を参照ください。

現行環境と次期環境の接続先の切り替えについて、本稼働では、機器更改（令和7年4月末）を境に現行環境のドメインが次期環境のドメインとして移行されるため、事業所は接続先の切り替えを意識することなく次期環境に接続することができますが、ベンダテストでは現行環境と次期環境にそれぞれ異なるドメインを割り当てているため、必要に応じて手動で切り替えていただく必要がございます。

※本番用の統合インストーラとベンダテスト用の統合インストーラでは、接続先の切り替えの有無は異なりますが、伝送請求APIライブラリの仕組み自体に差異はないため、ベンダテストによって本稼働相当の検証を行うことが可能です。

ベンダテスト用の統合インストーラ Ver1.4.0 の取得手順、及びベンダテスト用の現行環境と次期環境の接続先の切り替え手順については、ベンダテスト申込後の案内を予定しております。

3. 実施期間

令和6年10月1日（火） ～ 令和6年12月17日（火）

4. 申込受付期間

令和6年9月17日（火） ～ 令和6年12月3日（火）

5. 申込み方法

「電子請求受付システムにおける令和7年度機器更改に伴うベンダテスト計画書（別紙）」をご参照ください。

## 6. 補足事項

- ① 電子請求受付システムにおける令和7年度機器更改において、伝送請求APIライブラリのインタフェースの追加・変更はございません。
- ② 令和6年5月にリリースを行いました電子請求受付システムにおける原案作成委託料支払システム化対応において、新規追加及びフォーマット変更のあった各通知文書についても、今回のベンダ試験において取得可能となります。

上記の対応内容の詳細については、「【参考】電子請求受付システムにおける原案作成委託料支払システム化対応のお知らせ（別紙）（※）」をご参照ください。

※ 令和6年2月28日に通知させていただきましたメール（下記件名）の添付資料と同一の資料となります。

件名：電子請求受付システムにおける原案作成委託料支払システム化対応のご連絡(2/28)

- ③ 本稼働における統合インストーラ Ver1.4.0 のリリース予定について、事業所は機器更改（令和7年4月末）までに伝送請求APIライブラリのアップデートを行う必要があることから、事業所の作業期間を考慮して令和7年1月下旬にリリースし、機器更改までは現行環境への通信を可能といたします。

なお、統合インストーラ Ver1.4.0 は、令和7年1月中旬に請求ソフトウェアの開発ベンダ向けに先行して提供させていただく予定です。

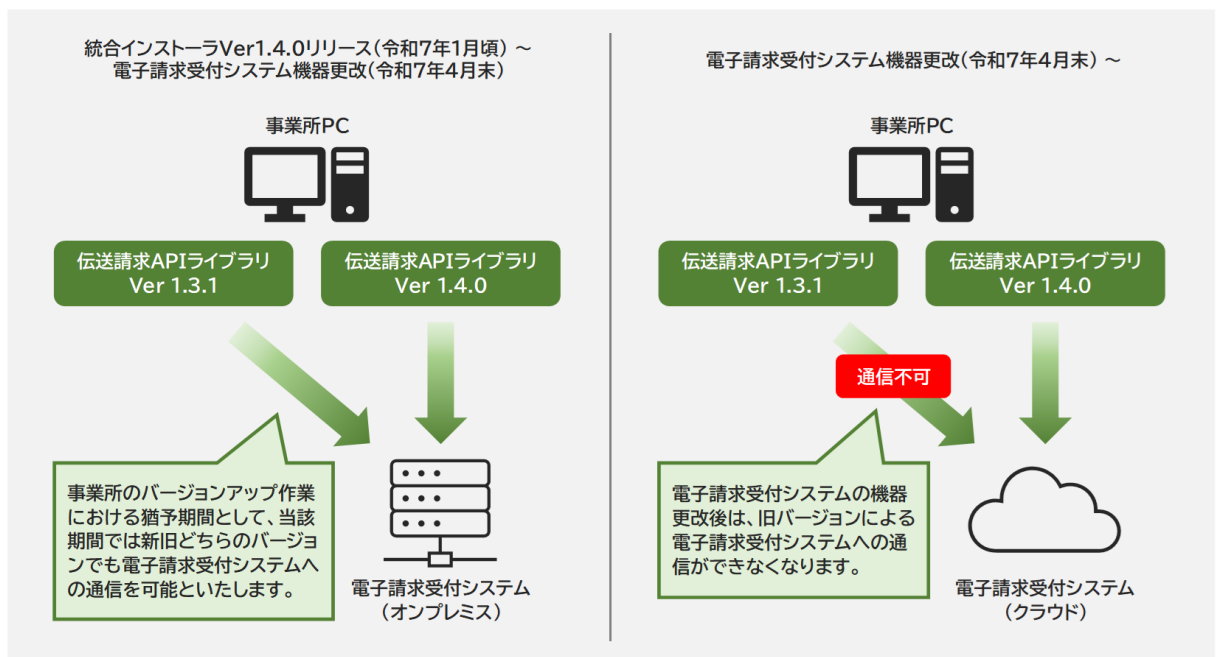


図1 伝送請求 API ライブラリの通信イメージ